

みんせいいいん じどういいん ひと 民生委員・児童委員ってどんな人？



みんせいいいん じどういいん
民生委員・児童委員さんは、みんなが住む「地域
いちばんみちか そうだんあいて
の一番身近な相談相手」になってくれるボラン
ひと
ティアの人たちです。

ちいき く ひと なか えら
地域に暮らす人の中から選ばれて、みんなが安心して
まいにち す さまざま かつどう
毎日を過ごせるように、様々な活動をしています。

ぐたいてき 具体的には、こんなことをしています！

① 地域を見守る

お年寄りや小さい子どもがいるお宅など、地域の人たちをそっと見守り、
困ったことがないか声掛けをしています。みんなの登下校の見守りや、地域
の行事に参加していることもあります。

② 思いを受け止める

「誰にも言えない悩み」や「どうしたらいいか分か
らない困りごと」の相談に親身に乗ってくれます。
一部の児童委員さんは、学校と協力して活動する
「主任児童委員」として、子どもや子育ての支援を
専門に行っています。

はな 話したことは秘密
ひみつ
にしてくれるので、
あんしん そうだん
安心して相談して
ください。

③ 「つながり」をつくる

相談を受けて、民生委員・児童委員さんだけでは解決が難しい場合は、
市役所（役場）や学校、福祉の専門家がいる場所など、助けてくれる機関に
みんなをつないでくれます。困りごとを解決するための橋渡し役として大切な
役割を担っています。

もし、あなたが困っていることや心配なことがあったら、
ひとり なや ひみつ
一人で悩まず、民生委員・児童委員さんや学校の先生に相談してください。

お住まいの地域の民生委員・児童委員に
ついてもっと詳しく知りたい方は、お住
まいの市町村へお問い合わせください。

みやざけん
宮城県のホームページ
しおうかい
でも紹介しています！

